

公共施設の活用に関する地域意見交換会 意見交換テーマ

テーマ1 「市の考えや取組みについてどう思いますか？」

テーマ2 「どうしたら学校の空き教室をもっと活用できると思いますか？」

テーマ3 「どうしたら市民館等の校区にある公共施設の利用を増やせると思いますか？」

1月開催分 意見内容

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見 用紙	意見内容
			1	2	3	その他		
谷川	70代	男性				○	原町は防災倉庫を作っただけをお願いしているが、災害の際にここまで来るのは遠すぎる（避難所）。現在、公民館や公民館の隣の公園を使うことなど、防災（防災危機管理課）の方と話し合いはしているが。現実的にはまだ何もできていない。	
谷川	70代	男性				○	原町は産業廃棄物のたまり場で、今まで諦められていたが、有楽製菓が来てからチョコレートの香りがする町になった。そうすると住まいも売れる、住宅も増える。家の建たない宅地はたくさんある。市街化区域にしろとは言わないが、インフラや農業にあまり影響のないところなら、少し目を開いて条例を何かしら裕を作ってもらいたい。そして新所原と交流をはかれるように。県境から向こうに行けば都会で何でもあるが、こちらは田んぼと工場だけ。何とかならないのかなというのが本当の気持ち。	
谷川	60代	男性	○				（小学校ごとの学級数と面積の図について）平成27年度と平成47年度で谷川小学校はほとんど変化がない。複合化などの話は、街中の大きな小学校、昔子どもがたくさんいた時代に校舎を作った学校は空き教室は増えてしまう。この地域はこの地域の特性として、地域ごとに進め方があると思う。	
谷川	60代	男性	○				デンソーの所長は地域貢献したいと言っている。向こうから言ってきているのだから、規制があるからダメではなくて、どうしたら目指しているところへ行けるかということを考えるべき。	
谷川	60代	男性		○			谷川の校区市民館は稼働率が低いので、小学校に入れるのがいいのかなと思う。建て替えの時にプラスの機能を付けるということぐらいしかない。	
谷川	70代	男性				○	学校の近くに住まいを集約しないと。あまりにもみんな遠すぎる。	
谷川	60代	男性		○			子どものお年寄りへの理解を深めることも大事だと思う。	
谷川	70代	男性				○	既に浜松三ヶ日豊橋道路のカタログはあると思うが、この辺りは非常に変化していく市街化調整区域だという認識を持ってほしい。	

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見 用紙	意見内容
			1	2	3	その他		
谷川	50代	男性	○				○	市の考え方としては理解できますが、実際の問題としてはいかがかと思えます。谷川校区など小さな校区に市民館などは必要ですか。利用が少なければ運営費を賄えず、結果的に大きな近い校区に集約されてしまいます。建て替えも、維持していくのが困難であれば、益々税金の無駄使いになってしまいます。
谷川	50代	男性		○			○	お話のありましたセキュリティの問題や先生の負担の問題などがありますが、これから高齢者が増えるのであれば、その方向の利用を増やすのが良いと思われま。
谷川	50代	男性			○		○	お話のありました人口を増やすにはいろいろと問題が多く、現実的には難しいと思います。やはりテーマ2にもありますが、高齢者が増えますので使ってもらおう方向で何か魅力的な内容を盛り込んで増やすのが良いと思われま。
谷川	50代	男性				○	○	他の校区との交流（地区市民館など）、例えばうちの校区ではこういう特別な講習、習い事など行っているというような該当校区をアピールし、他の校区、地域の人に利用してもらおう方向はいかがかと思えます。高齢者の校区移動はコミュニティバスを利用するなど。
谷川	70代	男性	○				○	高度成長期に建て、今では負の遺産になりかねない施設、現在のニーズに合った対応をしてゆけばよいのではないか。
谷川	70代	男性		○			○	谷川小学校に空き教室というものは存在しないので活用のしようがない。また今後も、このままの状態では人口増も全く期待できないので、空き教室の活用など縁がない。
谷川	70代	男性			○		○	各町内に公民館という使い勝手の良い施設があり、あえて市民館の利用を増やす意味を余り感じない。
谷川	70代	男性				○	○	公共施設の寿命が、又老朽化が進んでいる現在、費用対効果を十分念頭に置き、対応していくべき。
谷川	60代	男性		○			○	早急に学校の施設内に校区市民館の機能を移転
谷川	30代	男性	○				○	谷川の市民館は、場所的に車で行くしかないもので、もしも小学校と一体化しても、あんまり稼働率は上がらないと思えます。
谷川	30代	男性		○			○	〇〇室、何かに特化した教室にして、特殊な授業で使う。一般開放したとしても、不審者の対策とか大変そう。
谷川	30代	男性			○		○	休日に親子連れで来られるような何かメリットをつける。

公共施設の活用に関する地域意見交換会 意見交換テーマ
 テーマ1 「市の考えや取組みについてどう思いますか？」
 テーマ2 「どうしたら学校の空き教室をもっと活用できると思いますか？」
 テーマ3 「どうしたら市民館等の校区にある公共施設の利用を増やせると思いますか？」

1月開催分 質問等(一部意見を含む)と回答

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見 用紙	質問等 内容	担当課 回答等	担当課
			1	2	3	その他				
谷川	70代	男性	○					市の考え方はとても良いと思うが、街中など人口が多いところが今後は人口が減っていく。谷川校区は減るには減るが、極端に減らないと思う。もともと人口は少ない。市民館を活用しようにも、人口が少なくてなかなか難しい。それにこの校区は南北に広く、市民館に遠い人がこちらにきて活動することはほぼ不可能だと思う。町内の公民館を利用するのも老人会くらいで、活動するのも難しい。人口が減ると言われる中で、人口を増やす方向も考えた方がよい。この校区は現状、何とか人口を維持している状態。こちらの方は企業も多く従業員もたくさんいるが、住宅が建たないため人口が増えない。街中のことはわかるが、あまり光が届かない地域についても、地域の実情に合った方向で考えてほしい。	郊外は（公共施設の）使われ方や人口密集度が異なるということは把握しています。他の郊外の校区でも同じような話が出ます。郊外は車社会ということもありますが、すべてを存続させるのは難しいと考えます。ではどうすれば存続できるのかという考え方で、複合化を一つの案として出させていただいています。地域の特性も考えていかなければいけないと思っています。	資産経営課
谷川	70代	男性	○			○		谷川校区は市街化調整区域で県境にも近い豊橋の外れにある地区。他の市街化調整区域と同じ条例や計画をあてはめようとしても、ここ（谷川校区）は少し違うと思う。立地適正化計画で二川駅を中心にすると言われても、自分たちは（湖西市の）新所原駅の方が近い。しかし、県境があるから行けない。教育でも何でも良いが、県境を打破する風穴を開ける努力を湖西市なりとやっていただければ、我々も活性化していく。買い物などの交流はあるが、二川駅周辺に行けというのは疑問に思う。この辺りはこれから、浜松三ヶ日豊橋道路ができると企業も増え、人口も増える要素がある。谷川インターチェンジができると聞いたこともある。東の玄関口になる。そうすると用途の見直しも考えられる。そういうことも踏まえ、全て市街化調整区域であてはめずに、この地域は少し変わっているという気持ちを持ってもらえるとうれしい。市議は県境のことを言うが、県議はそんなことは考えていない。何か突破口を作ろうと考えている。	今回は校区の話で地元に入らせていただいているのですが、全市的に使う建物については、近隣自治体で同じような施設があるなら、共同利用して使うという、広域的な考え方を公共施設等総合管理方針に入れていきます。そうすることで、境界があるところは賑わいが別の意味で生まれてくると考えています。	資産経営課
谷川	60代	男性				○		市には中心市街地を活性化させる部署はあるが、周辺地域を活性化させる部署がない。中心市街地を活性化させるのは、それはそれで良いが、周辺地域は市街化調整区域でいろいろ規制されている。例えば、特区にして規制を緩和させることで活性化させるなど、そういった意識も市に持ってほしい。	コンパクトシティ、立地適正化計画は市街化区域をベースにしています。今のご意見は徒歩20分圏内にある、新所原駅を拠点としたコンパクトシティもなりうるのではないかといった発想だと思われれます。そういったご意見も参考になります。	資産経営課
谷川	70代	男性		○				複合化はとても良いことだが、学校の中に老人センターなど、文部科学省、厚生労働省など違いがあるものを入れて、どのように間仕切りするのか？ 国、県や市はどのように考えているのか？管理面が気になる。	文部科学省も人口減少・少子高齢化を踏まえ、学校の複合化は前向きに考えています。複合化する場合は、学校の空いている部分を別の用途に置き換えるイメージです。そのため、セキュリティを確保する必要があると考えています。	教育政策課

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見用紙	質問等内容	担当課回答等	担当課
			1	2	3	その他				
谷川	60代	男性	○					古くなってきたから何かやる等、狭い範囲内の中での話に聞こえる。県境を超えるなど規制緩和などすれば、もう少し効率よくできる。一番の目的は無駄をなくすや効率よくやるということだと思う。公共施設の話ではあるが、谷川は企業がたくさんある。企業と共同で何かをするといった発想はないのか？市民館と学校だけでどうでしょうかではなく、もう少し広げていった方が将来的に考えた時に行き詰まりがなくなると思う。例えば企業の施設を使わせてもらうなど。	そういった視点も必要だと思います。しかし、コミュニティを守っていくことが重要だという視点から考えると、企業と共同というのは良い考えだと思いますが、頼りっきりになってしまうと、移転した場合にそれで終わってしまうし、他力本願になってしまうことが懸念されます。例えば、空き家を活用するなどの考え方はあります。	資産経営課
谷川	60代	男性		○				昨年度、高根小学校は建替えられたと思うが、実際にあの学校は複合化の考え方をどれだけ生かした造りをしているのか？	体育館と校区市民館が施設内で隣り合わせになっており、そこから新校舎および2019年度完成予定の特別教室棟へ移動できるようになっています。ドアの施錠箇所を変えることにより、休日等に学校の会議室や調理実習室等を開放できるよう、学校と地元とで今後協議を行っていく予定です。	教育政策課
谷川	60代	男性		○				谷川小学校の児童数は20年後もそんなに変わらない？	「豊橋市公共施設等総合管理方針」の児童数推計によれば、20年後もあまり変わらないと見て取れます。	教育政策課
谷川	60代	男性				○		おそらく市が出している推計において、賀茂、下条、嵩山の人口が減る中、谷川は20年後に逆に人口が増えているがこれは何か意味があるのか？谷川は3町とは違うということか？	谷川校区は人口が増加するというお話ですが、確認したところ、本市が行った校区別の人口推計では、谷川校区も20年後に人口が減少する見込みです。	未来創生戦略室
谷川	60代	男性				○		賀茂、下条、嵩山の3町の協議会みたいなものがあると思うが。	地元の方々だけでやっているものは把握していませんが、教育委員会が入って実施しているものはありません。	教育政策課
谷川	70代	男性				○		去年教育部長が市内の人口の割合をくれたが、谷川は10年後増える見込みになっていた。そういった説明会のときに谷川は増えていくという話があった。	平成22年の国勢調査をベースにした推計だと増えていくということになっています。直近だと平成27年の国勢調査の結果を使って作成していますが、公表には至っていません。	教育政策課
谷川	70代	男性			○			谷川校区は人口が少ないということで、むしろメリットよりデメリットの方が多いと思うが、校区市民館を今後直したりして存続させる場合、現在の建物を使うということになると思うが、費用対効果というか、これから使っていく上での重要度が問題になってくると思うがどうか？	一つの視点として、現在の校区を活性化させていくように考えていきたいと思いますが、コミュニティを守っていくうえで、校区市民館はコミュニティのためにあるので、できる限り存続させる必要があると思っています。そのためには、使われてないものにお金をつぎ込むのではなく、使われるようになってからこそ存続させる必要があると考えています。廃止については何も決まっていません。今の段階では使ってもらうことが大事だと考えています。	資産経営課

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見用紙	質問等内容	担当課回答等	担当課
			1	2	3	その他				
谷川	60代	男性			○		地区の人口は街中より少ないが、校区市民館の建物としての造りは街中と同じ。利用を増やすためには人口を増やすことが必要。そして、「あそこへ行けばお茶やお菓子が出るぞ」など、何らかメリットがないとわざわざ来ない。そこが規制緩和の話。	いただいたご意見は、2つの要素があって、使ってもらうために人口を増やすということと、校区市民館の設置目的や使い勝手に制約がかかっているということです。例えば、校区市民館はコミュニティとして使う上では多少の飲食は認められています、原則禁止されています。そういった規制をなくすことも一つの考えだと思っています。それと、谷川は人口が少ないことも影響しているとは思いますが、稼働率20%を切っている状況ではほぼ使われていないという状況です。	資産経営課	
谷川	60代	男性			○		原町は公民館があるが、校区市民館へ来ないといけないというものがあった方がよい。例えば、複合化で子ども達が運動場で何かやっている様子が見えるような、年寄り子どもが動き回るのを見るだけで健康になる。そもそも学校の中にそういったものを作ることが実際に可能だと思うか？	学校教育法など乗り越えなければならないものはありますが、可能であると考えています。	教育政策課	
谷川	60代	男性		○			学校によっては空き教室を学童保育に使っている。学校は下校時間過ぎたら早く門を閉めたいというのがあって、年寄りやいろんな人が入ってきたりするのあまり好きじゃないというところがある。	文部科学省に確認した際、複合化を考えた時に学校の中に公共施設を入れるのはダメとは言っていません。もちろんセキュリティなどの問題を考えて、複合化について賛同がいただければ、どうしたらできるのかということを実際に考えていきたいとします。学校や地元の理解も得た上で、そして目指すところとして校区で子どもを見守り育てるということが、校区の活性化をはかる上で一番良いと思っています。	資産経営課	
谷川	70代	男性				○	人口減少などネガティブな話ばかりだが、この地域の人口が将来増えるのか減るのか、資産経営課としての見込みをお聞かせ願いたい。長期的なビジョンで増える地域と減る地域を分けて考えた方がよいと思う。	市の人口減少が予想される中、谷川校区の人口も減少していく見込みです。長期的なビジョンとしては、人口減少の中でも住み良いまちであり続けるため、地域特性に応じた都市機能集積の誘導や既存の公共施設の再配置等を進めて人口規模に見合ったコンパクトなまちへ転換を図っていきます。	未来創生戦略室	
谷川	70代	男性				○	谷川校区は昼間は工場の従業員が4800人いる。地域の人と500人重複していただとしても、それ相応の交通量だとかをまかなっている。(規制を)少しは緩和してくれれば、病院が出来たりすると、利便性を感じるようになる。そうすればコミュニティの方にも繋がってくると思う。	個人的な意見として、市街化調整区域といっても同じ豊橋市として衰退していてもいいの？ということもあります。衰退を防ぐために市の考えを持って、校区の中でももっと施設を使えるような良い方法がないかと、ご意見を伺っています。	資産経営課	
谷川	70代	男性				○	小さな穴でもいいから風穴を空けてほしい。	校区市民館でお菓子、ジュースの飲食ができる、そして、お年寄り子ども達の姿を見ることが活性化になるならば、人が集まる仕組みとして、市民館から学校を見渡せるようにして、お茶が飲めて話せる校区市民館なら、今よりも(利用は)増えると理解しています。	資産経営課	

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見 用紙	質問等内容	担当課回答等	担当課
			1	2	3	その他				
谷川	60代	男性				○		(本日) 谷川校区で話をし、一番大きな声で言われたこと(出た意見の中で最も印象に残っているもの)は何か?	規制緩和という言葉です。規制緩和はすぐ取り組めるものできないものがあります。校区市民館は(利便性の向上など)すぐ対応できるとは思いますが、用途地域は相当な話なので、同じ天秤に乗せるのは無理だと考えます。私共としては貴重な意見として受け止め、できることからコツコツとをベースに施設運営を目指していきます。	資産経営課
谷川	60代	男性				○	○	地区市民館と校区市民館、両方いるの?	校区市民館はコミュニティ活性化のための拠点施設、地区市民館は地域の生涯学習の拠点施設として役割をすみ分けていますが、今後も市全体の施設に関する方針を踏まえながら市民館全体としてあり方を考えていかなければならないと考えています。	市民協働推進課 生涯学習課
谷川	60代	男性				○	○	新アリーナが出来たら総合体育館は解体するの?	現在のところ、解体する予定はありません。	「スポーツのまち」づくり 課